



# みさき

35号

美咲町議会だより

## 主な内容

- 町民が求める議会の姿勢 2～3
- 約2億円の補正予算などを可決 4～5
- 12人の議員が一般質問 10～21
- 小学生が初の議会見学 22～23



# 議会への改革を推進

そのためには、具体的な部分を取り上げ、町民皆様に十分説明し、納得いただくように進めていくことが大切であります。

議会では、これを実現させるため「総務常任委員会」「民生教育常任委員会」「産業建設常任委員会」「議会広報編集特別委員会」「議会改革特別委員会」の5つの組織を構成し、それぞれの持つ課題解決に向けた調査・研修・研究を重ね審議を行っております。

また、議会の使命を果たすため「町民に開かれた議会」「責務を果たし、信頼される議会」「自由かつ達に討議する議会」「町民が参画する議会」「公正公平透明性を確保する議会」を目指した議会基本条例を制定し3年目を迎えます。

今後も議会一同ますます研鑽<sup>けんさん</sup>を重ね、町民皆様の負託に応えるべく、分かりやすく開かれた議会への改革を推し進めてまいりますので、より一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



協働のまちづくりの拠点（庁舎）

## 町民が求める 議会の姿勢（抜粋）

◆ 昨年の議会報告会で回答を頂いたアンケートの中で、町民の皆さんから議会に対するたくさんのご意見を頂戴しました。主なものを紹介します。

※ご意見は、原文のとおり掲載しています。

◆ 議員や報酬を減らす話より、人口減対策、教育振興策を真剣に検討し、施策を講じてほしい。

◆ 将来を見据えて、今何をすべきかを真剣に議論していきます。

◆ 町長をはじめ、役場をしつかりさせてほしい。町づくりに関し、やる気やアイデアが全く感じられない。しつかりさせら

れるのは議会しかない。

◆ 執行部に対してアイデアが提案できる発議を重視します。

◆ 一般質問が議員の発表会でなく、当局より回答を求めるような質問をしてもらいたい。

◆ 厳しく追及する姿勢は忘れていません。

◆ 若者の声が届いてないような気がします。特に子どもいる世帯の声が。

◆ 子育て世代との意見交換会を検討します。

◆ 政策提言を一般市民参加の場で行ってみたい。（百人委員会のようなもの）。

◆ 議会報告会で柔軟に対応します。

◆ 議会は何をすべきか。町長を持ち上げるばかりでは進歩がない。執行部とけんかをするくらい強い態度、意見を持つて対決しよう。

◆ 町全体が向上できるように議会を求めます。

◆ 町民の期待にそえるような勉強をして下さい。投票で選ばれたことを忘れないで下さい。

◆ 一票を投じた議員がどういう勉強をしているか、しっかりと監視をお願いします。

◆ 未来の美咲町がどうあるべきかのミッション《使命的なもの》とビジョン《ミッション》を実現する実際の想定《姿》を検討し示してほしい。

◆ 数値を示し、説得力のある報告が

# 分かりやすく開かれた



町民に開かれた議会（議場）

## 議長年頭所感



貝阿彌幸善 議長

皆様には午年の初春をお健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

本年は、美咲町誕生から10年目の節目を迎える年となります。

昨年、各地における「協働のまちづくり」のイベントを通じ、町民が一体となって盛り上がりを見せ、部分最適は整いつつあり、今後地域間のつながりと連携により全体最適となれば、美咲町協働のまちづくり理念は達成できるものと思われま。それには、合併後それぞれ旧3町での政策の違いなどがある部分について、公正公平な平等性が保てるように調整していく必要があると考えます。

できるように努めていきます。

**答** 視察研修先は、当町に参考になるのか十分事前調査をするなりして、視察を実施すること（結果はムダの研修であつたのでは、軽率すぎます）。  
**答** 視察の成果を行政に活かすようにしていきます。

**答** みさき議会だよりを見ましても、代表（一般）質問を以前にしておられることがたびたびあると思いますが、行政の対応についての検証ができてないから、このような質問が出てくるのではないのでしょうか。議員の姿勢を高めてもらえば幸いです。議員の研修をするなりして、質の向上を強く求めてください。

**答** 町の人口、商店、いろいろな分布にそつて、どのような町になつていくのか、10年後、20年後の姿を町民にわかるような資料を出してもらい、戦略的にどのような町にしていきたいのか、議員一人ひとりが理想の美咲町感をもつて取り組んでいただきたいと思っています。

**答** 美咲町の将来像を描ける議論を挑んでいきます。

**答** 議会がTVで放映されていることで質問をする人、答弁する人、質を上げるように。TVに映る自分がどれ程かよく反省して議会に出席するように。

**答** 質の高い質問を目指します。

**答** 既に美咲町で調査した「再生エネ」に関する「ビジョン」と「スマートシティー」

の調査報告書には、ここ10年位の美咲町の変化の姿（人口、耕作放棄地、農業従事者、子どもの数、小学生の数、少子高齢化状況…）が示されている。これを未来に延長したら、現実、美咲町はどうなる可能性が高いのか、どんなにつらく、悲観的な姿であつても真実ベースで町民に明らかにしてほしい。

**答** 真実を追究し、信頼される議会を目指します。

**答** 資金がない状況でぶら下がる人ばかり増えるのでは先が見えていません。若い人もっと働いてお金を美咲町に気持ちよく支払う町づくりをお願いします。

**答** 効果的な財政運営となるよう、しっかりと審議していきます。

# 12月 定例会 の報告

.....  
12月4日から  
12月18日まで  
.....

定例会が招集され、25年度一般会計など補正予算10件、条例19件、その他7件、陳情・要望7件などの議案が上程された。

## 条例の制定

条例の制定が上程され、審議の結果全会一致で承認した。主な内容は次のとおり。

### ◎子ども・子育て会議 条例

子ども・子育て支援新制度を円滑に施行するため、子ども・子育て支援法に基づき新たな条例を制定するもの。

### ◎乳幼児及び児童・生徒医療費給付に関する条例の一部改正

高校生への医療費給付を3年間延長させる。

### ◎津山・西川線共同バス運行事業に関する条例など11条例の一部改正

26年4月からの消費税率引き上げに伴い、各種利用料金の改正を行うもの。

## 工事請負契約の締結

工事請負契約案が上程され、審議の結果全会一致で承認した。主な内容は次のとおり。  
◇越尾地区汚水ポンプ場設置工事  
中央地域の公共下水道整備に伴い、越尾地区にポンプ設備を設置するための工事を6,982万5,000円(税込み)で契約する。

(株)川本(岡山市)



新たに建設される下水道汚水ポンプ場

## 補正予算

### 一般会計へ

1億5,900万円

### の増額を可決

一般会計歳入歳出に1億5,967万円を増額して一般会計の総額を113億7,563万円とする。

また、みさきネット事業特別会計など9特別会計の歳入歳出に合計5,864万円を増額するもの。

審議の結果、一般会計および9特別会計ともに全会一致で可決、承認。

### ◎一般会計補正予算

#### 【主な歳入】

##### ☆町税

6,840万円

##### ☆国庫支出金

3億1,921万円

##### ☆県支出金

5,763万円

##### ☆町債

△2億9,970万円

#### 【主な歳出】

##### ★特別会計繰出金

1,421万円

##### ★予防接種事業費

1,013万円

##### ★県事業負担金

2,008万円

##### ★道路維持費

1,613万円

##### ★道路新設改良費

△1億1,598万円

##### ★災害復旧事業費

1億9,221万円

##### ★公債費

△1,000万円

### ◎特別会計補正予算

※旭川ダム沿線バス運行事業特別会計

##### ★基金繰入金

2,063万円

※みさきネット事業特別会計

##### ★運営費

2,276万円

※国民健康保険事業特別会計など7特別会計については事業費の調整

## 陳情・要望

敬称は省略させていただきます。

商工業振興事業補助金の予算措置に関する要望

〔産業建設常任委員会付託〕

久米郡商工会

会長 西本和馬

地域経済活性化の必要性を認め全会一致で採択とした。

美作岡山道路に関する要望

〔産業建設常任委員会付託〕

高規格道路を

みんなで考える会

代表者 山田芳裕

地域内や隣接地域の意見も聞き、県の考えを確認する必要があるため 継続審査とした。

保育園児および児童の送迎の改善についての要望

〔総務常任委員会付託〕

美咲町和田北

芦原哲也

他13人  
一地区の問題に止まらず町内全域、保育の

全体像を掌握する必要があるため 継続審査とした。

森林吸収源対策および地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択に関する陳情

〔総務常任委員会付託〕

全国森林環境税創設促進議員連盟

会長 板垣一徳

今少し調査・研究の必要があるため引き続き 継続審査とした。

平成25年度および平成26年度理科教育設備整備等に関する要望書

〔民生教育常任委員会付託〕

全国小学校理科研究協議会

会長 永田 学

他4会長  
要望の趣旨は十分理解できるが、100%の補助事業ではなく、財源確保が難しいため 趣旨採択とした。

## 多年にわたり地方自治の進展に尽力

議員活動を通じて、多年にわたり住民福祉と地方自治の進展に力を尽くした功績が認められ、美咲町議会から5人の議員が受賞しました。

◇岡山県町村議会議長会表彰

◇美咲町功労者表彰  
〔議員歴20年以上〕

○岡田 壽議員



○山本宏治議員



◇全国町村議会議長会表彰

◇岡山県町村議会議長会表彰  
〔議員歴15年以上〕

○貝阿彌幸善議員



○下山和由議員



○金谷高子議員



# 総務常任委員会報告

## 子ども・子育て会議を設置

総務常任委員会に付託を受けた条例、予算、要望など27件について審議した結果、全議案を承認、要望は継続審査とした。

なお、次の項目について意見を付した。

○子ども・子育て会議の委員の選任については、十分配慮し、慎重に審議すること。

○今後の議案提出にあたっては、錯誤の生じないようにしっかりと確認すること。

また、9月定例会で継続審査とした陳情は、引き続き継続審査とした。

### ■主な質疑応答

#### 【総務課】

**問** 消費税8%の条例改正議案が11も

提出されているが、10月未満の取扱いを統一できないか。

**答** 消費税5%導入時の経緯もあり、

将来10%への改正も視野に入れて担当課の実情を反映したもので、統一する考えはない。

#### 【情報交通課】

**問** 旭地域で10月から試行している地

域公共交通事業は好評とのことだが、利用状況はどうか。

**答** 156人が登録されている。利用

は10月が35回、11月が96回で、相乗りなど工夫して利用されている。

**問** バス車庫の位置について9月定例

会において検討意見を付したが、趣旨が理解されていない。再度検

討すべきではないか。  
**答** 検討意見の内容を踏まえて、再度検討したい。

#### ◇現地を確認

議案審議に関連して☆大井和コミュニティスクール

☆和田北バス停  
☆旭総合支所改修工事  
箇所(西川)  
☆町有バス車庫建設予定地(緑花公園)  
を視察



建物管理は大変だ (大井和コミュニティスクール)

# 民生教育常任委員会報告

## 旭小学校の大規模改修工事が完成

### 民生教育常任委員会

民生教育常任委員会に付託を受けた予算3件、陳情・継続審査(要望)各1件について審議した結果、予算は承認、陳情・継続審査はそれぞれ趣旨採択とした。

#### 【生涯学習課】

**問** 中央町史編さん

は予定どおり進んでいるか。

**答** 予定より早いくらいに進んでいる。執筆者も決まり、現在146人の地元協力員が集まっている。

### ■主な質疑応答

#### 【教育総務課】

**問** 『みさきっ子テレビ教室』の評判はどうか。

**答** 住民の関心も高く、番組への期待も高まっている。

**問** 学力テストの結果、学校単位の公表に關しての意見は。

**答** 市町村の判断という声もあるが、

**問** どこかで決断しなければならぬ。いろいろな意見を

聞きながら対応していきたい。

**問** 中央町史編さん

は予定どおり進んでいるか。

**答** 予定より早いくらいに進んでいる。執筆者も決まり、現在146人の地元協力員が集まっている。

**問** 介護保険のニーズ調査はどのよう

に行うのか。

**答** 65歳以上の人を対象に3年に1回行う。

**問** 愛育委員の協力を得て90項目の調査を実施する。26年2月に調査、回収する。

#### 【健康増進課】

**問** 地域医療ミーティング推進事業の



きれいになった旭小学校!!

## 産業建設常任委員会報告

### 農林、公共土木災害復旧

事業費1億9,200万円

産業建設常任委員会に付託を受けた予算5件、陳情1件、要望2件について審議した結果、予算は承認、陳情1件は趣旨採択、要望1件は採択、1件は継続審査とした。

#### ■主な質疑応答

##### 【建設課】

**問** 災害復旧工事費に1億9,200万円が計上されている。この工事発注は年明けか。

**答** できるだけ早いうちに発注する。小災害は年度内完成を目指す。

今回の補正予算は25年7月から9月の災害分で、24年度の繰り越し分は12月中に完成する。

##### 【上下水道環境課】

**問** 事業認可変更委託料400万円の詳細は。

**答** 柵原地域の小瀬地区は下水道の完成予定が平成35年度と遅い。

認可区域から除外するかどうかの相談を地元にお問い合わせ。除外となった時に必要な予算である。

**問** 下水道の認可区域外に住宅などが新築された場合、下水道は接続できるのか。

**答** 状況による。詳細については担当課に相談してほしい。

##### 【産業観光課】

**問** 三保ライスセンタリーの整備工事費1,094万円が減額されたのは何故か。

**答** 事業主体がJA津山に変更されたため。

**問** 新築木造住宅普及促進事業補助金に6棟分150万円が計上された。9月補正にも4棟分計上した。住宅新築が増加した要因は。

**答** これまで14棟申請があり、今回6

棟分を追加。町内全域で合計20棟と今年は特に多い。26年4月からの消費税引き上げが関係していると考えられる。

#### ◇現地を確認

議案審議に関連して☆美作岡山道路建設予定地(飯岡)を視察

内容は。

**答** 地域医療の課題を明確にし、長期的な視野で課題解決に向けた対策を検討する。

##### 【住民課】

**問** かめっこ保育園の中庭の状況は。

**答** また、ウッドデッキは撤去するのか。

**答** 現在、落札した業者、設計業者、

#### ◇現地を確認

保育園とで打ち合わせ中。ウッドデッキは撤去し、今度はゴムチップ製にする。完成は2月末の予定。

議案審議に関連して

☆旭小学校大規模改修

工事完成状況

☆柵原中学校通学路を視察



現地で説明を聞く委員会(飯岡)

# 組合議会の報告

組合議会とは、行政上の目的別に他の市町村と共同で事務処理を行い、目的の事業を効率的に行う団体組織



熱回収施設の先進地を視察（東京都ふじみ衛生組合）

## 津山圏域 資源循環施設組合

（津山市、鏡野、勝央、美咲町）  
◇11月8日、定例会を開催し、24年度決算認定を賛成多数、25年度一般会計債務負担行為の限度額補正を全会一致で可決した。監査委員に久常氏（津山市）を選任した。

◇1月29日、定例会を開催し、26年度組合会計予算75億9,351万円、津山圏域クリーンセンター施設建設・運営事業者選定委員会設置条例廃止の2議案を審議し、全会一致で可決した。25年度組合会計補正予算3億6,091万円、工事請負変更契約2議案を審議し、賛成多数で可決した。

## 久米郡養護 老人ホーム組合 （静香園）

（津山市、久米南、美咲町）  
11月13日、定例会を開催し、24年度決算認定、25年度一般会計補正予算763万円、特別会計補正予算68万円など4議案を審議、全会一致で可決した。

## 津山圏域消防組合

（津山市、鏡野、奈義、勝央、久米南、美咲町）  
11月27日、定例会を開催し、24年度決算認定、25年度一般会計補正予算5,694万円、条例案件など4議案を審議、賛成多数で可決した。監査委員に久常氏（津山市）を選任した。

## 津山広域事務組合

（津山市、鏡野、奈

義、勝央、久米南、美咲町）  
11月27日、定例会を開催し、24年度決算認定、25年度組合会計補正予算320万円の4議案を審議、全会一致で可決した。監査委員に久常氏（津山市）を選任した。

## 津山農業 共済事務組合

（津山市、鏡野、久米南、美咲町）  
11月27日、定例会を開催し、24年度決算認定、25年度一般会計補正予算326万円の2議案を審議、全会一致で可決した。監査委員に久常氏（津山市）を選任した。

## 岡山県中部環境 施設組合

（真庭市、美咲町）  
12月25日、定例会を開催し、24年度決算認定、25年度一般会計補

正予算867万円の2議案を審議、全会一致で可決した。

## 津山圏域 西部衛生施設組合

（津山市、鏡野、美咲町）  
1月14日、定例会を開催し、26年度組合会計予算2億3,461万円、25年度組合会計補正予算115万円の2議案を審議、全会一致で可決した。

## 津山圏域 衛生処理組合

（津山市、鏡野、美咲町）  
1月14日、定例会を開催し、26年度組合会計予算5億7,600万円、25年度組合会計補正予算組み替え、緑水園体育施設条例の一部改正、長期継続契約の締結についての条例制定など4議案を審議、全会一致で可決した。

# 一般質問

議員が町の執行部に対してさまざまな角度から町政について質問する

# 町政を問う

議員名	掲載ページ	質問内容
下山 和由	10ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工事の安全対策には最大の配慮を</li> <li>2. 分譲地の完売に努力を</li> <li>3. 高齢者の生活環境向上を</li> </ol>
片山 剛	11ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中央・柵原地域にも煙霧機の設置を</li> <li>2. 柵原中学校の通学路を明るく安全に</li> <li>3. 柵原東小学校歩道整備の進捗状況は</li> </ol>
小林 達夫	12ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工事期間中はスクールバス通学を</li> <li>2. 戸別訪問できめ細やかな説明を</li> </ol>
松田 英二	13ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中高一貫校新設に対する教育方針は</li> <li>2. 墓地公園の無縁仏対策は</li> </ol>
三船 勝之	14ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 林業活性化にバイオマスの活用を</li> <li>2. 職員寮を農業振興の一助に</li> <li>3. わかりやすい機構改革を</li> </ol>
松島 啓	15ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子ども条例の制定を</li> <li>2. 来年度の予算編成方針は</li> <li>3. 集落支援員、地域おこし協力隊の募集を</li> </ol>
延原 正憲	16ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 柵原IC（インターチェンジ）を地域活性化の起爆剤に</li> <li>2. 校舎の耐震化はできているか</li> <li>3. 遊休地売却手続きの透明化を</li> </ol>
山本 宏治	17ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新たな対策の考えはあるのか</li> <li>2. 総合支所への人員配置は十分か</li> </ol>
左居 喜次	18ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 鳥獣害防止対策をどう講じるか</li> <li>2. 高齢者の孤立を防ぐ具体的な施策を</li> </ol>
形井 圓	19ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 集会所など下水道使用料の減免を</li> <li>2. 地元と連絡を密に</li> <li>3. 通学路の整備を急げ</li> <li>4. 農業公社の活動を町内全域に</li> <li>5. どうする未利用の公共施設</li> </ol>
岩野 正則	20ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文化・歴史の保存に資料館建設を</li> <li>2. 定住促進につなげよ</li> <li>3. 出会いのきっかけづくりを</li> <li>4. 地域おこし協力隊の導入を</li> <li>5. 引き続き危険家屋の監視を</li> </ol>
金谷 高子	21ページ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 観光施設で全国発信を</li> <li>2. 健康寿命を伸ばそう</li> </ol>

質問

工事の安全対策には  
最大の配慮を

十分協議しながら

要望していく

答弁



下山和由 議員

問

26年度から塚角  
〜大戸下間800  
mが改修着工予定と聞  
いているが、長期にわ  
たるのではないか。

工事期間中の歩行  
者、自転車の安全策を  
県と協議し、今後の対  
策を提示すべきと考え  
るが。

答

矢木建設課長

路面高を1.5〜1.6  
mかさ上げし、2車線  
道路の山側に幅1m程  
度の路側帯を確保する  
工事で、工期は10年程  
度かかるのではないか

と聞いている。

工事中の自転車、歩  
行者などの安全対策に  
ついて自転車専用の仮  
設道路もできるような  
要望していきたい。

分譲地の売上に  
努力を

問

未販売の多い柵  
原地域の戸下・  
王子団地の売売を望む  
団地住民の声も多い。

完全達成に向けて、  
独自の構想はあるか。

また、今以上にわか  
りやすいパンフレット  
の作成が必要だと思  
うが。

答

遠藤企画財政課長

王子団地5区  
画、大戸下団地8区画  
が未販売である。



住宅建築が進む大戸下団地

分譲地を購入した場  
合、本町独自の補助金

制度として「定住促進  
住宅新築等補助金」「新  
築木造住宅普及促進事  
業補助金」「町営分譲住  
宅団地等購入補助金」  
がある。

今後、新しいパンフ  
レットを作成し、売  
売

に努力していきたい。

答

定本町長

美作岡山道の関  
係で人の流れがかなり  
変わってくると思  
われ、分譲地の販売にも  
期待している。

また、きめ細やかな  
販売方法も考えていき  
たい。

高齢者の  
生活環境向上を

問

各地区で町道の  
修繕が求められて  
いる。

特に、高齢者の住宅  
入口付近は傷みも激し  
く、押し車はもちろん  
車いすでの通行も不  
能な箇所が多い。

生活道路の補助金と  
併せて高齢者の生活環  
境向上の要望に応える  
ためにも対策が必要で  
はないか。

今年度、補正予算は  
計上できないか。

答

矢木建設課長

現在、職員での  
パトロールや地域から  
の要望で道路、水路、舗  
装の修繕に対応している。

また、宅地進入路へ  
の生コンなどの原材料  
支給の方法もある。建  
設課や各支所産業建設  
課に相談してほしい。

また、必要な補正予  
算については計上して  
いる。

質問

中央・柵原地域にも  
煙霧機の設置を

予約があれば  
貸し出しができる

答弁



片山 剛 議員

問

家の害虫などの  
駆除を行う煙霧機  
(消毒を行う機械)が  
旭総合支所にあると聞  
くが、何台あるのか。  
また、本庁、柵原総  
合支所にも設置できな  
いか。

答

定本町長

6台あり、機械  
の調整に毎年10万円程  
度かかっている。

予約した順番で貸し  
出ししているので、必  
要があれば旭地域以外  
でも予約をしてほしい。



これが煙霧機だ!!

問

6台をどのよう  
に利用しているの  
か。予備の機械以外を  
貸し出していると聞く

が、なぜ全部貸し出さ  
ないのか。  
山本旭総合支所産  
業建設課長(兼任  
民福祉課長  
1台を予備に置いて  
いるが、万全な体制で  
貸し出しているも、使  
い方によっては不具合  
が起きることがあり、  
どうしても1台は残し  
ておきたい。

答

山本旭総合支所産  
業建設課長(兼任  
民福祉課長

問

柵原中学校の通  
学路で、木に覆わ  
れて青色防犯灯があま  
り役に立っていないと  
ころがある。

柵原中学校の  
通学路を明るく  
安全に

白色の電灯やLED  
の方がさらに明るいの  
ではないか。  
木を切り、電灯を交  
換する考えは。

答

泉教育長

柵原総合支所産  
業建設課と通学などの  
安全に支障のないよう  
に伐採など行う協議を  
している。

生徒の安全を第一に  
考え、進めていきたい。

柵原地域で教育委員  
会が管理している防犯  
灯90カ所のうち47カ所  
はすでにLED化して  
いる。

近い将来、全てLED  
にする予定で随時進  
めている。

問

柵原東小学校の  
歩道の設置につい  
て、その後の進展は。  
また、木の伐採につ  
いてはどうか。

柵原東小学校  
歩道整備の  
進捗状況は

答

國宗柵原総合支所  
産業建設課長

歩道が未整備の区間  
の早期整備が必要だと  
考えている。

歩道幅員を確保する  
ため、車道が狭くなる  
部分もできるが、外側  
線の引きかえや減速波  
線の施工、標識などの  
設置により車両通行の  
安全にも考慮してい  
きたい。

概略設計もしてお  
り、来年度から詳細設  
計を行って工事着手に  
入りたい。

また、歩道に出てい  
る立ち木については、  
建設業協会の青年部が  
ボランティアで伐採し  
てくれると聞いている。

質問

工事期間中は  
スクールバス通学を

県の体制を

確認して判断する

答弁



小林達夫 議員

に早急に完成させる考  
えだ。

戸別訪問で

きめ細やかな

説明を

問

前回質問した津山柵原線の塚角〜大戸間の工事期間中にスクールバスでの通学を検討することのことであったが、その後はどうなっているか。

答

定本町長  
通学路の安全を確保するためには、スクールバスの運行も協議の対象となるが、県がどのような体制をとるかが問題だ。

緊急輸送道路に指定されているので、県も輸送に支障がないよう

問

介護申請について、問い合わせの連絡があれば対応したり、パンフレットを郵送するのではなく、家に出向き、生活の様子や介護の必要の有無を見るのが重要だと考えるがどうか。

また、全ての人に向くのが難しいようであれば、65歳になる人から順次という方法もあると思うがどうか。

答

木谷保健福祉課長  
申請が必要な該当者の把握は難しい部

分がある。

介護保険の認定を受けていない人を含め65歳以上の人を対象に、26年2月から、介護保険のニーズ調査を予定している。その調査結果をもとに、一時支援が必要かどうかなど洗い出し、対応していきたい。

問

連絡があればわかりやすく説明するということであったが、パンフレットでの説明もなく申請用紙を提出させただけという例も聞いた。

答

木谷保健福祉課長  
説明不足の場合もあったかと考える。本庁職員だけでなく各支所職員にも、申請などについて十分な説明ができるようにさせ

ていきたい。

問

小ヶア会議やサロンなどで町民の状況を把握できていることだが、そこへ出て行くことができない人もいます。また、話すことが苦手な人や、引きこもりがちな人もいますので、やはり一軒一軒戸別訪問をし、生活の様子を見ながら状況を把握すべき

答

定本町長  
せめて65歳以上を対象に、そのような仕組みを作るべきと考えるがどうか。

また、ニーズ調査のアンケートの提出がない人には、出向いて行き対応していきたい。



みんな一緒に楽しもう (デイサービスセンター)

質問

## 中高一貫校新設に 対する教育方針は

### 地域全体の教育力 向上に協力する

答弁



松田英二 議員

**問** 岡山県教育委員会は、県立高等学校教育体制整備実施計画を策定した。

この計画の中には県北への中高一貫校整備が盛り込まれており、平成27年4月に県立津山高校へ県立中学校を新設する併設型中高一貫校が開校する予定だ。順調に進めば現在の小学校5年生から受験資格が得られることになるが、この中学校受験に対する美咲町教育委員会の考えと今後の

方針はどうか。

**答** 泉教育長

現在、県南の中高一貫校へ美作地域から約40人の子どもたちが進学している。

県北に中高一貫校が整備されることで、こうした状況が改善され、さらに美作地域全体の教育力向上につなげられるように協力していきたい。

**問** エリート集団育成に伴う教職員の

一極集中、既存中学校の生徒数減少、受験競争の低年齢化などのデメリットへの対処は。

**答** 泉教育長

過去、県南における中高一貫校整備の際にもさまざまな不安が囁かれていたが、それほど大きな変動は確認されていないのが現状。

**問** 今後、受験に意欲を持つ小学生へ

積極的な受験対策を講じる考えは。

**答** 泉教育長

今のところ特別に何かをすることは考えていない。

**問** 町内の中学校の

中で旭中学校の生徒数は6年後に46人になる。中高一貫校への進学者が増えればさらに減少することになる。将来、中学校の統合、

学区の再編成などは考えているのか。

**答** 泉教育長

現状においてその必要はないが、複式学級へ移行せざるを得ない状況になった時、地域もまじえた相談の中で考えていくべき問題である。状況を見守りたい。

## 墓地公園の 無縁仏対策は

**問** 町内には町営の墓地公園が5カ所設置されている。

この墓地区画数は500区画を越え、このうち約9割が墓石を建立して祭祀が行われているが、将来これが無縁仏化した時のために納骨堂あるいは供養所を設ける必要があるのではないかと。

**答** 定本町長

そうした施設を整備するとした場合、土地は提供するので管理組合が主体となって整備していただきたい。

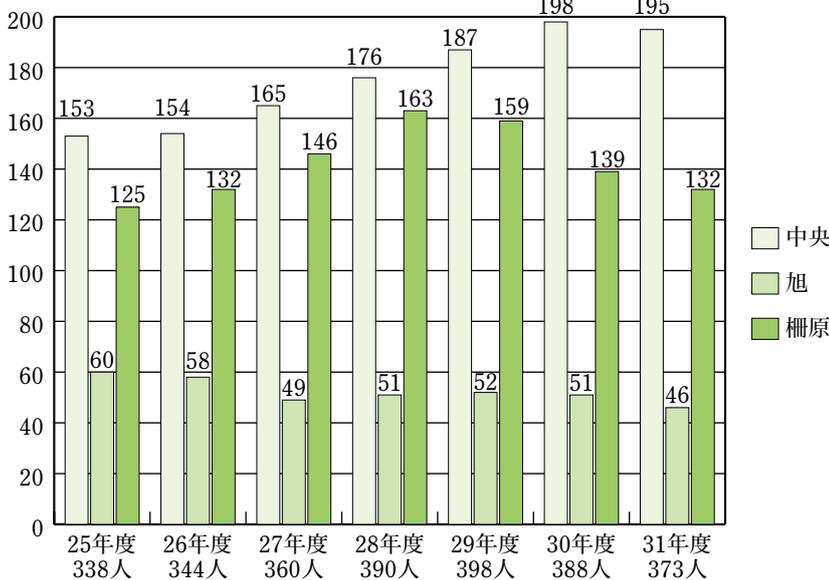
**問** 町が所有し、町が管理している墓地公園の施設整備を管理組合にゆだねるとい

うのは筋が違う。

**答** 定本町長

一般の個人墓地においても無縁仏化が進んでいる。平等性を考えなければならない。

美咲町内中学校生徒数の推移（予測）



質問

林業活性化に  
バイオマスの活用を

事業化の

調査をしていく

答弁



三船勝之 議員

問

山林の保全について、森林組合が間伐などにより、一定の保全管理を行っているが、山林の活性化にまではつながっていないと思われる。

町として何か対策はあるのか。

答

山本産業観光課長 ヒノキ、杉などの人工林の整備に主眼を置き、森林組合においている。

答

定本町長 森林経営計画を立て、国の補助金を受

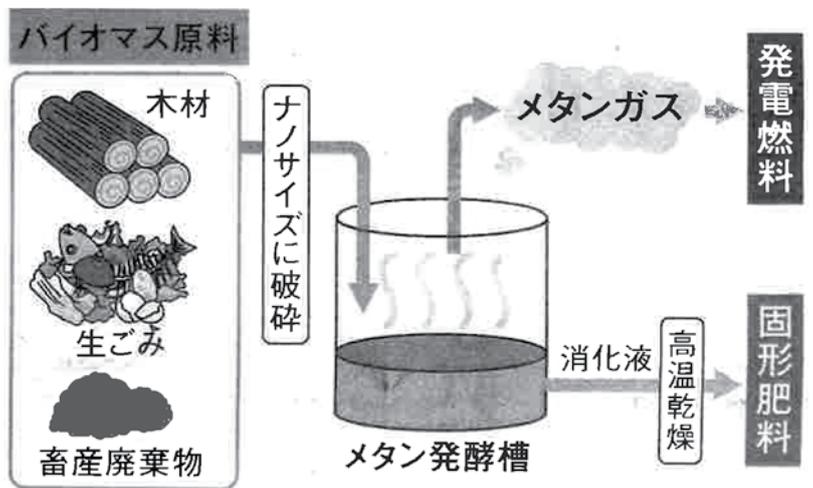
問

生ごみ、下水汚泥、木材といったバイオマス(生物資源)を微生物で分解し、燃料ガスを取り出す技術が岡山発のオンリーワン技術として、新聞で紹介されていた。中山間地域の活性化に期待できる新プラントであるが、導入の考えはないか。

答

定本町長 バイオマス事業について打診があったが、年間8万トンの木材が必要で、本町だけでは賄えない。実際に検討する場合は近隣町村とも話をしていく。県にも問い合わせをしており、指導を仰いでいる。また、竹も活用できるとのことで期待している。

発電燃料



燃料ガス生成の仕組み (山陽新聞に掲載された図)

職員寮を

農業振興の一助に

問

前回、畜産センター職員寮の家族棟と町有地をセットにし、農業振興に利用してはどうかという質問をしたが、調査検討はできたか。

答

山本産業観光課長 家族棟は非常に立派である。農地については、希望者の使用目的により変わってくるが、希望があれば家族棟と農地をセットで紹介する。

答

定本町長 4〜5反の民有地はあるが、町が保証人になることが所有者

の希望である。

県に確認したところ、県の畜産センター職員寮であるため、新規就農者か研修生であれば審査の上入居可能ということである。

わかりやすい

機構改革を

問

機構改革で部制を導入するとのことだが、本町のような小さい行政には部制は似合わないと考えられるか。

答

岡部副町長 3つの作業部会に分かれ鋭意検討し、組織の基本的な枠は出上来がっている。

方針の概要は「職員の意識改革と組織の活性化」「縦割り組織の弊害の解消」「最小経費で最大の事業展開を」であり、改良しながら進めていきたい。

また、部はグループという意味であり、部長は置かない。

質問

## 子ども条例の制定を

子ども・子育て  
会議で検討したい

答弁



松島 啓 議員

問

子どもや若者が、自分の存在、成長を家庭・学校・地域・行政など地域社会全体が支えてくれているという実感を持って行動すること。生きいきとまちづくりの主体となつて成長、発達していく、仕組み作りが必要ではないか。

『子ども条例』は、

子どもの権利の視点を大切にし、子ども支援の施策を方向づけているものである。

また、先進地の総社市では条例の中に、子ども会議（子ども議会など）を設置し、子どもたちの意見表明の場をつくり、教育効果を上げている。

子育て支援とともに子ども支援の施策を継

答

泉教育長

子ども会議などで子どもたちの想いを積極的に発言する機会が必要である。子どもたちの自信につながり、大人も子どもたちの考えが理解でき、そ

連続的、安定的に行うためにも本町に合った意義ある条例。また、子どもたちの意見を反映させた条例制定を考えようか。

来年度の  
予算編成方針は

問

町の財政指標は、少しずつ改善されているが、依然として厳しい運営状況である。今後、本町の将

それぞれの役割をしつかり果たしていくことで子どもの成長につながっていく。条例制定は検討したい。

答

遠藤企画財政課長

来像を描きながら、いかにして行財政運営を行うのか。来年度の予算編成方針をどのように考えているのか。

答

また、地域外の都市

を活用し、地域の目配り役として地域づくりを推進する『集落支援員』。

答

定本町長

町として事業申請するべきではないか。

答

定本町長

将来を担う子供たちのためにも、借金はあまり残すべきではない。身の丈に合った行財政運営を行う。また、子育て支援の継続、過疎計画に載せている事業は行っていきたい。

## 集落支援員、

## 地域おこし

## 協力隊の募集を

問

総務省の事業で、地域内の人材



ただいま子ども会議？開催中

質問

柵原IC(インターチェンジ)を  
地域活性化の起爆剤に

町全体の発展に  
繋げるよう努力する

答弁



延原正憲 議員

答 定本町長

平成15年6月に決定された幅250mのルート案の中で具体化していくものと認識しており、それ以外のルート変更の話は一切聞いていない。

**問** 先般、県が美作岡山道路の湯郷温泉ICから柵原ICまでのルート案について地元説明会を実施した。地元ではルート変更を求める動きもあり、早期開通の大きな問題となっている。

美作岡山道路計画についての町の基本姿勢を再度確認するとともに、町として柵原IC開通を起爆剤として、周辺地域の具体的な開発構想があれば提示を。

地元の活性化のため、柵原ICにかける思いは柵原地域だけでなく美咲町全体としても、町内唯一の高規格道路として関心をもっている。特に柵原地域の企業には大変なメリットになると期待しており、工業団地も考えられる。

また、トンネルの残土を利用して農地の圃場整備など飯岡地区の活性化を考えている。

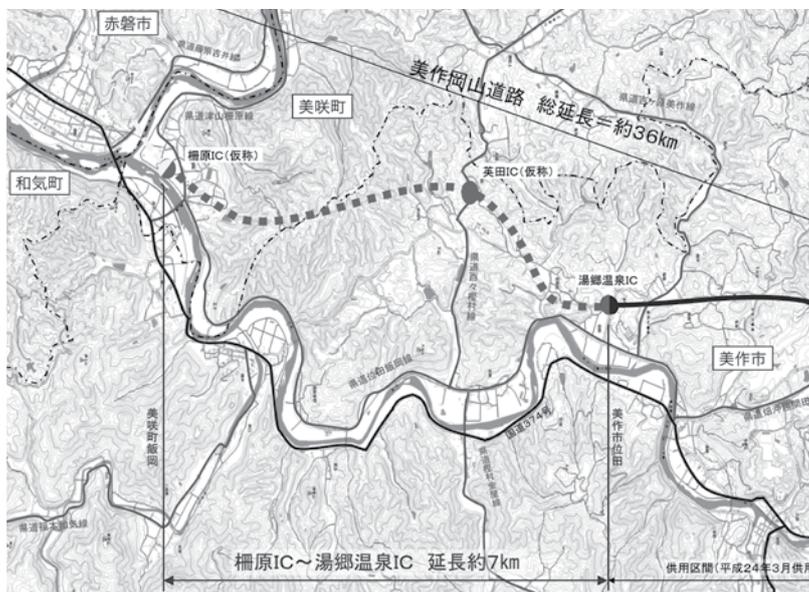
問

県提示のルート案について地元では、色々な憶測で不安や心配をしている人も多い。このままでは、地域活性化の期待より被害者意識が高まる恐れもある。

答

定本町長 この道路が原因で、災害が発生しないようにすることは当然であり、県と分担して対応する。

また、騒音などで迷惑する部分は、防音壁



早期開通が待たれる美作岡山道路

計画は振興計画の中で検討されているか。

答 泉教育長

柵原中学校は、検査の結果心配ない。旭中学校は平成14年の建築であり耐震化の問題はない。

中学校の統合については、当分の間予定はしていない。統合問題はさまざま意見聞きながら進める問題であると認識している。

遊休地売却  
手続きの  
透明化を

問

町有遊休地売却入札手続きについては、町民から疑惑を招かないよう周知方法、周知期間や入札結果の公表など、透明化を図るべきではないか。

答 定本町長

手続きの透明性を図るため、事務の要綱を設けたい。

校舎の耐震化は  
できているか

問

柵原中学校および旭中学校の校舎などの耐震検査の状況を確かめたい。また、将来の3中学校の統合

答

柵原中学校および旭中学校の校舎などの耐震検査の状況を確かめたい。また、将来の3中学校の統合

質問

新たな対策の

考えはあるのか

鳥獣被害対策実施隊

に期待している

答弁



山本宏治 議員

**問** 各地区で鳥獣被害が激しい。農業後継者の若者も被害に苦慮しており、農業離れに拍車がかかる恐れがある。

**答** 町も補助金などいろいろな面で対策を講じているのは承知している。緊急雇用で専門職員を2人程度採用し、年間を通しての駆除活動や箱わなの補助制度を設けるなど、さらなる対策の考えは。

**答** 山本産業観光課長  
10月に鳥獣害防

止対策協議会を設立し、団体の連携を図りながら取り組んでいる。同時に、鳥獣被害対策実施隊を発足し、地域の集中的な駆除活動ができるようになった。

緊急雇用の制度は、今年度で終わると聞いている。

**答** 定本町長

緊急雇用の制度が残っていれば検討する。

箱わなの補助制度については、これまで要請がなかったが、あれば対応できると考える。

**問** こし協力隊制度がある。駆除活動や捕獲したシカやイノシシを

使ったジビエ料理もしてもらえような協力隊を依頼する考えはないか。また、町おこしに利用する方策はないか。

**答** 定本町長

地域おこし協力隊に鳥獣害駆除の要目がない。集落支援員という方法もあるが、例えば猟友会の役員と区長の兼務となると、支援員の提出書類が膨大で難しいのではないかと。10月に鳥獣被害対

策実施隊が発足したので、その様子を見ながら考えたい。

ジビエ料理に関連して、美作市にシカやイノシシなどの解体場があり、解体はしてもらえが、本町独自には考えていない。

総合支所への  
人員配置は  
十分か

**問** 総合支所の職員数が減ってきているが、支所としての機能に不具合はないか。

町民には不満もあるが、我慢している部分もあり苦情としては届いていないかもしれない。各支所の現状はどうか。

**答** 山本旭総合支所産業建設課長(兼)住民福祉課長

予想される事態には支所の職員や本庁の応援で対応できている。緊急時には対応できない可能性も否定できない。

**答** 中西柵原総合支所長

災害時などは本庁の応援が必要。また、支所周辺は店の減少など活気が薄れてきた。

**問** 機構改革に関連して、本庁と支所のあり方についてどう考えるか。

**答** 岡部副町長

これまでの反省を踏まえ、役割分担、連携をしっかりとしていく。



鳥獣被害対策、次の一手は？

質問

鳥獣害防止対策を

どう講じるか

関係団体の連携を

図り取り組む

答弁

高齢者の孤立を  
防ぐ具体的な  
施策を

問

高齢者の行方が分からなくなる事案が大変多く発生している。



左居喜次 議員

していると考えられる。

10月に美咲町鳥獣害防止対策協議会を設立、同時に被害対策実施隊を結成した。関係団体や被害対策実施隊との連携を図りながらより効果的に取り組む。

問

丹精して育てた農作物が一夜のうち荒らされてしまうような現状を打破し、喜びある収穫期を迎えるために対策を問う。

鳥獣被害の現状はどうなっているか。今後、被害防止に向け、どのような対策を講じていくのか。

答

山本産業観光課長 被害の現状は、詳細に把握できていないが、有害鳥獣の駆除件数から見ると増加傾向にあり、被害額も増加

問

頭数などの調査、把握を近隣市町村や県へ働きかけ、連携して対策を講じるべきでは。

答

山本産業観光課長 現在の駆除活動は町内だけに限っているが、将来、近隣市町村、猟友会・駆除班、鳥獣被害対策実施隊の連携が必要になる。関係団体相互の連携を密にすることで効果が上がるものと考ええる。

問

高齢者の日頃の見守り、コミュニケーションが大切だと考える。今後、高齢者の見守りをどのように進めていくのか。

答

村島健康増進課長 伝統行事、老人クラブ活動、友愛訪問、サロンなどのふれあい事業に積極的に取り組んでいる地域が多い。行政としては、継続的に展開されるよう支援している。見守りネットワークを立ち上げ取り組んでいるが、有効に機能するためには、地域での日頃の見守りを積極的に行うことが必要である。社協とともに小地域

問

地域の行事に参加できない孤立しそうな人をどのように把握し、対応していくのか。

答

村島健康増進課長 日常生活についてのアンケート調査をもとに、介護予防の視点で地域包括支援センターが対応している。



訪ねてみてよ、一人ぼっちにしないぞね

答

定本町長 サポート福祉を立ち上げ、約250人のサポーターに待機してもらっているがなかなか要請がないというのが現状である。積極的に人と人が交わる方向で進めていきたい。

# 質問 集会所など下水道 使用料の減免を 現状を調査し 報告する 答弁



形井 圓 議員

**問** 公共施設への下水道接続率が少ないのはなぜか。

地域が使用している集会所などの下水道使用料の減免はできないか。

**答** 赤堀上下水道環境課長

学校などの公共施設については、ほぼ接続している。他の施設は順次進めている。

地区で管理をしている集会所などは、加入金が減免の対象になっている。

**答** 定本町長

## 地元と連絡を密に

**問** 県関係の事業要望で、地元との連絡調整はどのようにし

ているのか。国・県の補助事業の情報収集が必要と思われる。地元の見解は実施できないか。

**答** 定本町長

県事業については、地元要望を基に、優先順位をつけて県に要望書を出している。重要な路線は期成会があり県議が顧問となり会合をしている。

**問** 町振興計画の策定後に町政報告会の実施が必要ではないか。

**答** 定本町長

昨年、報告会を実施した。ある程度の実績ができれば実施したい。

## 通学路の整備を急げ

**問** 小原地内から加美小学校への通学路を整備中だが完成はいつか。河川側のガードパイプ、のり面整備

は設計に配置されているか。

**答** 矢木建設課長

事業は今年度で完了する。川に面した通学路でもあり、転落防止の柵、川側に面したのり面の処理も行う。

**問** 加美小学校校門付近から、駐車場までの町道改良要望が地元やPTAから提出されている。今後の計画は。

**答** 定本町長

要望が出されている道路では、事故が多く発生していると聞く。改良しなければと

考えている。

**問** 加美小学校のプール前の河川に大量の土砂が堆積しており、大雨が降ると氾濫し、道路や学校の敷地まで流れ込み大変危険である。県へ浚渫などの要望は出しているか。

**答** 矢木建設課長

河川にかなりの堆積物がある。来年度県へ要望していきたい。

## 農業公社の活動を町内全域に

**問** 農業を取り巻く現状は、後継者問題などを始め大変厳しい。

い。農業公社の活動を町全域に拡大することが重要ではないか。

**答** 定本町長

農業・農地の円滑化団体は、農業公社か農協しかないが、自主運営ができる状態ではない。補助金を出し、重きを置いている。

## どうする未利用の公共施設

**問** 利用されていない公共施設の活用計画はどうか。

土地の借地料だけでも年間1,258万円もある。不要な土地については返還し、施設は処分すべきではないか。

**答** 遠藤企画財政課長

利用されていない施設についても、電気代など支払っており、不要な施設は取り壊していきたい。



今まではこんな道を毎日歩いていたのです (加美小付近)

# 質問 文化・歴史の保存に資料館建設を 今のところ考えていない

答弁



岩野正則 議員

**問** 公文書の管理、処分はどうなっているか。処分する資料のチェックはできているか。

**答** 難波総務課長  
管理規定および編さん保存規定に基づき管理している。

**問** 保存年限が過ぎたものは文化的価値など各担当課で判断し、不要なものは廃棄処理をしているか。

**答** 美咲町史編さん室の現在の進捗状況は。

**問** 山下生涯学習課長  
3人体制で、編集体制並びに組織作りの準備をしている。指導、執筆担当者もほぼ決定し、現在地元協力員114人が内定している。

**問** 資料館建設の考えはないか。資料の保存や処理の判断に、第三者も入れ、二重にチェックできる体制が必要では。

**答** 定本町長  
今のところ資料館は必要ないと考えている。

貴重なものは、コピーやマイクロフィルムで保存する。

## 定住促進につなげよ

**問** 未売却の分譲地の販売促進の取り組みは。

**答** 遠藤企画財政課長  
補助金制度で対応している。

**問** 特別会計で販売を実施しており、無償譲渡は困難だ。

**答** 移住、定住促進のため厳しい条件を付け、動かない土地を無償譲渡している町

**問** 移住、定住促進のため厳しい条件を付け、動かない土地を無償譲渡している町



過去の教訓を未来に生かす（町史編さん室）

があるが、本町で検討できないか。

**答** 定本町長

町外の人に安く販売したり無料にするなどは、公平性に欠けるため難しい。

## 出会いのきっかけづくりを

**問** 結婚支援事業の取り組み状況、実績はどうか。

**答** 結婚支援事業の取り組み状況、実績はどうか。また、県北自治体で結婚支援協定ができたか。

**問** 山本産業観光課長  
全国の結婚相談センターと連携し、相談会やお見合い合宿、セミナーなど開催してきた。今後、結婚サークルの立ち上げを検討している。

**答** 県北では広域事務組合が活動を始めており、連携していきたい。

## 地域おこし協力隊の導入を

**問** 過疎、高齢者集落へどう取り組み

か。地域おこし協力隊を受け入れる考えはないか。

**答** 遠藤企画財政課長  
早めに検討し、方向性を見いだしていきたい。協力隊の導入については検討していく。

## 引き続き

## 危険家屋の監視を

**問** 危険家屋・老朽家屋調査の現状は。町が主体的に取り組む考えは。

**答** 遠藤企画財政課長  
今年度5件受け付けて、現地調査などしている。

**問** 個人財産のため対応に苦慮しているが、公共施設、道路などへの危険があれば申し入れをしていく。条例の範囲内で対応していきたい。

**答** 定本町長  
個人財産のため対応に苦慮しているが、公共施設、道路などへの危険があれば申し入れをしていく。条例の範囲内で対応していきたい。

質問

観光施設で

全国発信を

美咲町の

DVD作成を検討中

答弁



金谷高子 議員

問

柵原地域には、

鉾山資料館があり、片上鉄道保存会が毎月第1日曜日に汽車を走らせるイベントがある。その日には100人くらいの人が来られるが鉾山資料館への入館者は少ない。

①入館者の数は。

②親子で入館する人の子ども料金を半額にできないか。

③小中学校の社会教育としての学習の状況は。

④2階の会議室の利

用状況は。条例を定める必要があるのではないか。

⑤26年度に新駅舎ができる。鉄道保存会との協議はできているか。また、どのような駅舎ができるのか。

答

山本産業観光課長

①ピークは平成17年度の31,381人、23年度が9,159人、24年度が7,809人で、今年度は昨年度を上回る予想。

答

泉教育長

②町内の小中学生は無料にしている。町外の小中学生は現状どおりと考えている。

答

山本産業観光課長

③地元の小学校、旭小学校が学習に行っている。小学校の副読本に細かい内容も出ており、学校ごとに校外研修を組んでいる。

④平成10年の開館当初から入館しない人の利用は有料となっている。現在、条例に

はないので改定する。

答

國宗柵原総合支所産業建設課長

⑤プラットホームの構造、レールの敷設、駅舎の建築などの工事関係について、保存会と協議を行っている。

保存会は23人程度の会員がおられる。新駅舎は木造平家建て48・51㎡でホール、待合室、売店、男女および多目的トイレを計画中。

問

現在でも行列ができる「たまごかけごはん」だが、5年6カ月で42万人を超えた。まだまだある美咲町の観光スポットをアウンスや映像で紹介できないか。

答

山本産業観光課長

見慣れている柵田なども、町外の人から見ると、魅力的な観光資源である。本町のPRをするために紹介

DVDの作成を考えている。

健康寿命を

伸ばそう

問

平均寿命でなく、健康寿命を伸ばすには、生活習慣や食生活の改善が重要である。長野県では、保健師の手助けをする保健補助員の制度を取り入れている。本町の取り組みはどうか。

答

村島健康増進課長

適切な質と量の食事として、「主食、主菜、副菜そろった食事の増加」「食塩摂取量の減少」「野菜摂取量の増加」「適正体重の維持」「家族一緒に食事をすすめる共食の増加」を重点目標に発信している。

愛育委員、栄養委員の役割をもう一度地域の中で認識してもらい、一緒に活動を広げることが必要だ。



昭和の町並み、観に来てね（柵原鉾山資料館）

# 見学したよ!!

6年生(31人)が、3学期から始まる社会科の



議員は町民の代表で町民が幸せになるようにと頑張っていると分かり「カッコイイ」と思いました。



ベルがなって、皆さんが立ち上がると見ているのも少しきんちょうしました。



知っている議員さんがいました。



初めはみなさんが明るくあいさつをしてくださったので優しい人ばかりなんだなあと思えました。町民のためにしんげんに議を開いてくれていて安心しました。

迫力があってすごかったです。

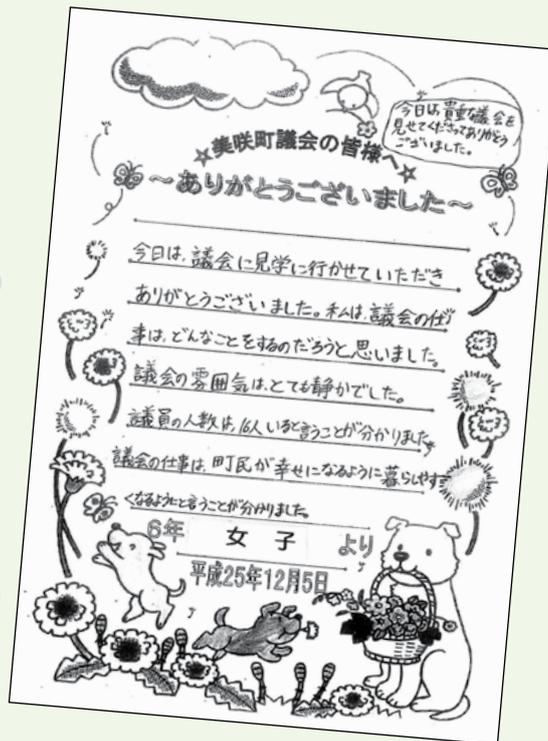


議長席にも座らせてもらい、とても興奮しました。ぼくは今日の議会を見て大きくなったら役場などに勤めて町民のことを考えてみたいと少し思いました。

町民の代表=議員は16人。思っていたよりちょっと少なかったです。



議場は意外と広かったのびっくりしました。





# みんなで議会議を

12月5日、一般質問初日に美咲中央小学校  
授業に先立ち議会見学に訪れました。

寄せてくれた感想をご紹介します。(抜粋)

女性の議員さんは  
少ないと分かりました。



話はよく分からなかった  
けど、町民が住みやすい、  
幸せになるという事を話し  
合っているということが分  
かりました。



これからも美咲町を  
よろしくお願いします。



町民が幸せになるように、  
安全に住んでられるように  
議員の皆さまがいろいろな事  
を話し合い決めていることが  
分かりました。



美咲町をよく知っている  
な～と思いました。



ベルが鳴って議会が始ま  
ると、全員すごく集中し  
ていたからすごいと思  
いました。



話の内容がわからなかった  
けど、議員さんのみなさん  
ががんばってくださってい  
るので、美咲町が支えられ  
ていることがわかりました。





町民の皆さんこんにちは  
サークル紹介第18回  
悪徳商法に気をつけてください

## あったか南元気会 南劇団



町内のサークルを紹介します。  
楽しいサークル、ユニークなグループご連絡ください。  
議会広報委員がおじゃまします。

### いつ頃から活動していますか

平成25年2月から活動を開始して、ちょうど1年を迎えました。

### どんな活動をしていますか

社協の特殊ボランティアに登録し、高齢者を対象とした『押し買い』防止の劇を町内各地で行っています。

### メンバー構成は

50代から70代の11人で楽しく活動しています。

### 活動を始めたきっかけは

最近、新しい犯罪として話題の『押し買い』についてチラシを配りましたが、『劇の方がよくわかるのでは』という声があり、劇団を結成しました。

### 楽しいことは何ですか

『良かった』と喜んでもらえるのが、一番うれしいです。仲間が集まったの練習や劇で使うセットや小物を手作りするのも楽しみです。

### これからの活動は

要望があれば各地に出かけます。メンバーを増やして後を絶たない悪徳詐欺商法の被害防止に役立てばと考えています。

### 議会に一言

地域の公民館活動に理解・協力・支援をお願いします。

『押し買い』とは…

強引に、なんらかの品を法外な安値で買ったことにして持ち去ってしまう行為のこと。

## 地域の安全・安心向上に期待しています

### 編集後記

昨年は、2020年のオリンピックが東京に決まり、年末に選ばれた2013年の漢字は五輪の「輪」でした。そして今年、2月23日まで、ロシアのソチで冬季オリンピックが開催されています。スキージャンプ、フィギュアスケート、カーリングと楽しみな種目に遠い日本からしっかり声援を送りましょう。

議会も町民の皆さんのご理解、ご支援があつてこそその活動です。町の将来を見つめ、町民の皆さんと議会とがともに「輪」をつくり、素晴らしい美咲町を築いていけるように努めていきます。

(左居記)

議会広報編集特別委員会  
委員長 松田 英二  
副委員長 金谷 高子

片山 左居 喜次  
延原 正憲  
江原 耕司